

託麻中タブレットの約束

これからの学びは「教えてもらう」から「自分で学びとる」学びへと変わっていきます。そのために必要な学習用具の一つとして、一人一台のタブレットが導入されました。

みなさんが「自分で学びとる」より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのために全員でこの約束やマナー、モラルを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

登下校中は一切使用しない

使用しながら歩いていると落としたり、事故に遭ったりする危険性があるため、登下校時は通学用バックに入れて、通学用バックの扱い方にも注意しましょう。

設定を変えない

あくまで熊本市から学習の道具として貸し出しているものであり、個人所有のものではありません。様々な設定を変えてはいけません。（例：待ち受け画面、パスコードなど）次に使う人のことも考えて使用します。今入っているもの以外のアプリを入れたり、勝手に削除したりしてはいけません。

生徒間でのメッセージや画像などの通信を行わない

タブレットは、学習のために使うものです。遊びで使ったり、授業中に指示されている以外の操作をしたり絶対にしないこと。

休み時間の使用について

休み時間に写真等を取り合って、それを加工したりして遊ぶようなことはしません。学習のために使うことはかまいませんが、学習のこと以外で使用しないこと。休み時間に使用しなくてはならない場合は、先生に許可を得ること。

個人情報を守った使用について

自分のタブレットやIDを他人に貸したり、使わせたりしません。

カメラで誰かを撮影したり、人や家や持ち物などを撮影したりするときは、必ず撮影する相手の許可を得ること。

著作権や肖像権等を配慮して、学習用であっても撮った写真等をあらゆるネットワークに上（例：SNSなど）にアップロードしない。

不適切なサイトの閲覧や画像等のダウンロードをしない

不適切なトラブルに巻き込まれる可能性があります。学習に関係のないサイトの閲覧や画像等のダウンロードは一切禁止です。インターネットの検索履歴は消去することはできません。使用履歴は残っており、接続状況を追跡できるようになっていきます。また、データ通信料が過剰になった場合はドコモから学校に連絡が来るようになっています。他機種へWi-Fiでつなぐデザリングも禁止です。

その他

不適切なサイト等につながってしまった場合は、すぐに画面を閉じ、保護者と先生に報告します。

タブレット本体やインターネットが使えなくなり、再起動しても元に戻らない場合は学校に連絡をします。

壊したりなくしたりした場合も学校に連絡します。

トラブルが発生した場合は、警察や教育委員会と相談するようになっています。